

昭和56年5月31日以前の耐震基準(旧耐震)で建てられた  
木造住宅の所有者の方へ

# 耐震化のための 補助金のお知らせ



今後想定されている巨大地震で倒壊等の危険性が高いのは  
昭和56年以前の基準で建てられた木造住宅です。  
**あなたのお家は大丈夫ですか？**

木造住宅の耐震化には補助制度もあるよ。  
耐震改修の補助金は令和3年度から  
**最大100万円**に増えているよ！

お問合せ・申し込みはこちら

**086 - 803 - 1445**

岡山市役所 建築指導課 建築安全推進係

※補助申請は4月中旬より受付開始となります。





# 5 耐震に関する補助制度について

## 木造住宅に対する補助金（旧耐震で2階建て以下の住宅が対象です）

### ①耐震診断

床面積	費用	補助金	自己負担額
200㎡以下	71,200円	60,000円	11,200円
200㎡～300㎡	80,300円	68,000円	12,300円

### ②補強計画の検討

※耐震診断と補強計画は床面積ごとで、それぞれ一律の補助金となります。

200㎡以下のお家だと、**実質約2万円**で建築士が補強計画の検討までしてくれるんだね。



### ③耐震改修工事

工事の内容	補助金(最大)		補助率
		高齢者等の場合	
耐震改修(全体改修)	<b>100万円</b>		耐震改修費用の4/5
部分改修	20万円	40万円	部分耐震改修費用の1/2
耐震シェルター設置	10万円	20万円	設置費用の1/2
防災ベッド等設置	5万円	10万円	設置費用の1/2

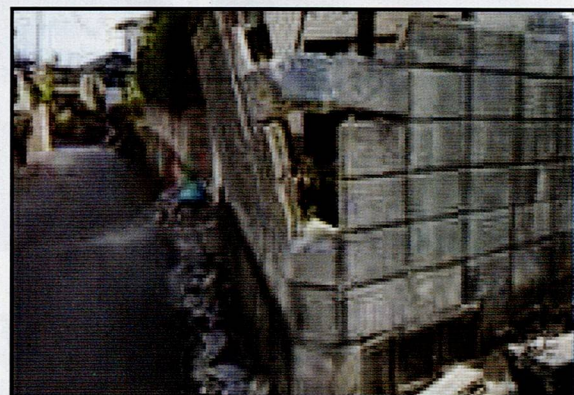
木造住宅の耐震補助制度の詳細については  
岡山市のホームページ(右記二次元バーコード)をご確認ください。



## 危険なブロック塀等撤去に関する補助制度について

### 「対象となるブロック塀について」

- 以下の条件を全て満たすものです
  1. 市内に存するもの
  2. 避難道路に面しているもの
  3. 高さが1m以上のもの
  4. 境界線からの距離<高さであること
  5. 危険なブロック塀等であること



### 「補助額について」

- 補助額は、以下①と②の額を比べて少ない額の2/3です。(上限額15万円まで)
  - ① 対象となる部分の撤去に要する費用(見積額)
  - ② 対象部分の「長さ×9000円/m」の額

危険なブロック塀等撤去補助制度の詳細については  
岡山市のホームページ(右記二次元バーコード)をご確認ください。

